



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月28日

上場会社名 株式会社 トーモク
 コード番号 3946 URL <https://www.tomoku.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中橋 光男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 山口 禎人
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 札

TEL 03-3213-6811

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	47,517	30.6	541	—	594	—	225	—
2021年3月期第1四半期	36,381	△4.2	△249	—	△83	—	△116	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 21百万円 (△89.5%) 2021年3月期第1四半期 204百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	13.81	12.61
2021年3月期第1四半期	△7.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	184,058	70,826	38.2
2021年3月期	179,743	71,214	39.3

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 70,319百万円 2021年3月期 70,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	25.00	—	27.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	100,000	26.2	2,800	93.1	2,900	81.7	1,700	73.4	103.93
通期	210,000	19.6	9,000	24.5	9,200	18.9	6,000	22.8	366.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	19,341,568 株	2021年3月期	19,341,568 株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	2,978,334 株	2021年3月期	2,991,214 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	16,352,468 株	2021年3月期1Q	16,344,864 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるなか、前年から持ち直し、前年同期比で増収増益となりました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は47,517百万円（前年同期比30.6%増）、経常利益は594百万円（前年同期は経常損失83百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は225百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失116百万円）となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

〔段ボール〕

国内段ボール市場は、巣ごもり需要である食料品向けの比率が高まったことを受け、当社グループは食料品・飲料向けの販売量増加により生産量・販売量ともに前年同期を上回りました。

段ボールの売上高は25,176百万円（前年同期比5.8%増）となり、生産性向上への取組みも寄与し、営業利益は1,474百万円（同18.8%増）となりました。

〔住宅〕

住宅市場においては、新型コロナウイルス感染症やウッドショックの影響により先行きが不透明ななか、新設住宅着工戸数は前年同期比で増加が続いております。

住宅部門では、㈱スウェーデンハウスの契約棟数、販売棟数が前年同期比増加しました。前期末に子会社化した㈱玉善の売上高に加え、収益認識会計基準の適用により売上高は前年同期を大幅に上回りました。

その結果、住宅の売上高は12,697百万円（前年同期比280.2%増）となりました。収益面では売上高が第4四半期に集中するため営業損失が1,309百万円（前年同期は営業損失1,720百万円）となりました。

〔運輸倉庫〕

運輸部門においては、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるなか、飲料関係を中心とした取扱数量の回復や関東エリアにおける新規拠点（TLP群馬）の開設により、増収となりました。

倉庫部門においては、TLP群馬の稼働や飲料、日用品の取扱い増などにより、増収となりました。

運輸倉庫の売上高は、取扱数量の増加により9,642百万円（前年同期比4.3%増）となり、営業利益は539百万円（同28.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、棚卸資産が減少しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産や有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末比4,315百万円増加の184,058百万円となりました。負債は借入金やその他流動負債の増加等により前連結会計年度末比4,703百万円増加の113,232百万円となりました。純資産の部はその他有価証券評価差額金等の減少により前連結会計年度末比388百万円減少の70,826百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績を踏まえ、第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想につきましては、2021年5月7日に発表いたしました業績予想の達成に引き続き努めてまいりますので、これを変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,046	13,816
受取手形及び売掛金	29,452	-
受取手形、売掛金及び契約資産	-	31,516
電子記録債権	3,028	3,501
棚卸資産	26,461	24,705
その他	5,350	5,532
貸倒引当金	△48	△49
流動資産合計	78,291	79,023
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	28,492	33,505
機械装置及び運搬具（純額）	15,771	15,239
土地	33,201	33,181
その他（純額）	5,997	5,015
有形固定資産合計	83,463	86,940
無形固定資産	965	954
投資その他の資産		
投資有価証券	9,442	9,183
その他	7,892	8,241
貸倒引当金	△312	△285
投資その他の資産合計	17,022	17,139
固定資産合計	101,451	105,035
資産合計	179,743	184,058

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,098	19,995
短期借入金	12,126	14,153
1年内返済予定の長期借入金	7,516	5,526
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	2,987	2,962
未払法人税等	1,465	451
賞与引当金	1,828	893
その他の引当金	293	188
その他	12,802	14,969
流動負債合計	59,118	59,140
固定負債		
長期借入金	38,893	43,795
退職給付に係る負債	3,675	3,641
その他の引当金	607	375
その他	6,232	6,278
固定負債合計	49,410	54,091
負債合計	108,528	113,232
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,669	13,669
資本剰余金	11,229	11,235
利益剰余金	45,420	45,214
自己株式	△4,313	△4,294
株主資本合計	66,006	65,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,747	3,555
繰延ヘッジ損益	3	-
為替換算調整勘定	△7	△1
退職給付に係る調整累計額	978	940
その他の包括利益累計額合計	4,721	4,494
非支配株主持分	485	506
純資産合計	71,214	70,826
負債純資産合計	179,743	184,058

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	36,381	47,517
売上原価	30,937	40,704
売上総利益	5,443	6,812
販売費及び一般管理費	5,692	6,270
営業利益又は営業損失(△)	△249	541
営業外収益		
受取利息及び配当金	94	105
雑収入	149	116
営業外収益合計	243	222
営業外費用		
支払利息	40	99
雑損失	37	69
営業外費用合計	78	168
経常利益又は経常損失(△)	△83	594
特別利益		
投資有価証券売却益	-	1
特別利益合計	-	1
特別損失		
減損損失	1	18
固定資産処分損	9	6
特別損失合計	11	24
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△95	571
法人税、住民税及び事業税	256	460
法人税等調整額	△244	△133
法人税等合計	12	326
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△107	244
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	18
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△116	225

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△107	244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	287	△187
繰延ヘッジ損益	38	△3
為替換算調整勘定	△6	6
退職給付に係る調整額	△8	△38
その他の包括利益合計	311	△223
四半期包括利益	204	21
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	196	△1
非支配株主に係る四半期包括利益	7	23

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、工事契約に関して、従来は、工事完成基準によっておりましたが、財又はサービスに対する支配が顧客に一定の期間にわたり移転する場合には、財又はサービスを顧客に移転する履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。また、一部の取引について、従来は、顧客から受け取る対価の総額を収益として認識しておりましたが、顧客への財又はサービスの提供における当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,461百万円増加し、売上原価は1,072百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ389百万円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は22百万円減少しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することとしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,801	3,339	9,240	36,381	—	36,381
セグメント間の内部売上高 又は振替高	232	0	1,217	1,450	△1,450	—
計	24,034	3,339	10,458	37,831	△1,450	36,381
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,241	△1,720	418	△60	△188	△249

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△188百万円には、セグメント間取引消去12百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△201百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,176	12,697	9,642	47,517	—	47,517
セグメント間の内部売上高 又は振替高	142	17	1,324	1,484	△1,484	—
計	25,319	12,715	10,967	49,001	△1,484	47,517
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,474	△1,309	539	703	△162	541

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△162百万円には、セグメント間取引消去37百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△200百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 (会計方針の変更)に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間の期首より収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益または損失の算定方法を同様に変更しております。当該変更により、従来の方法に比べて、第1四半期連結累計期間の「住宅」の売上高が2,362百万円増加、セグメント利益が389百万円増加しております。